

危なげな約束で脈打っている
地を張って生きる生命の残酷



大駱駝艦・田村一行 舞踏公演

血 八戸特別編



振付・演出・美術 田村一行
出演者(大駱駝艦) 田村一行 松田篤史 塩谷智司 我妻恵美子
音楽 土井啓輔 制作(大駱駝艦) 山本良

平成25年度 公共ホール現代ダンス活性化支援事業・八戸市南郷文化ホール文化事業
南郷アートプロジェクト2013連携事業

大駱駝艦・田村一行 舞踏公演『血～八戸特別編』

日時:2013年9月1日(日)開演14:00(開場13:30)

会場:八戸市南郷文化ホール

チケット:一般 500円 高校生以下無料(要整理券)※全席自由
チケット取扱先:八戸市南郷文化ホール・八戸市公会堂

南郷文化ホールへの無料シャトルバスを運行します。
(要整理券・先着54名、上記チケット取扱先でお申込みください。)
【往路】八戸市庁前バス停(13:00発)→南郷文化ホール(13:30着)
【復路】公演終了後に発車。八戸市庁前バス停着
上演後、出演者による約20分のアフタートークを開催します!

○主催:八戸市・八戸市南郷文化ホール(指定管理者/株式会社アート&コミュニティ)
助成:財団法人地域創造
問合せ:八戸市南郷文化ホール TEL 0178-60-8080
※休館日(毎週月曜日但し、祝日等に当たる場合は翌日曜日)を除く、
午前9時から午後5時までにご連絡ください

世界に誇る舞踏カンパニー“大駱駝艦”の舞踏手、 田村一行が八戸に登場！

『血』は2008年の東京での初演以来、大阪、フランス、福岡、愛知など各地で好評を頂きました。

今回は男女混合4人の舞踏手による「八戸特別編」としてお届けします。

遙か太古より流れ来る祖先の血。その川をさかのぼり、誰もが背負う個のルーツに挑む作品です。

この終わりの見えない長い旅路、上演を重ねる毎に小さな足跡を少しずつ刻み、
一歩また一歩と歩いていく次第です。どうぞご期待下さい。

田村一行 プロフィール

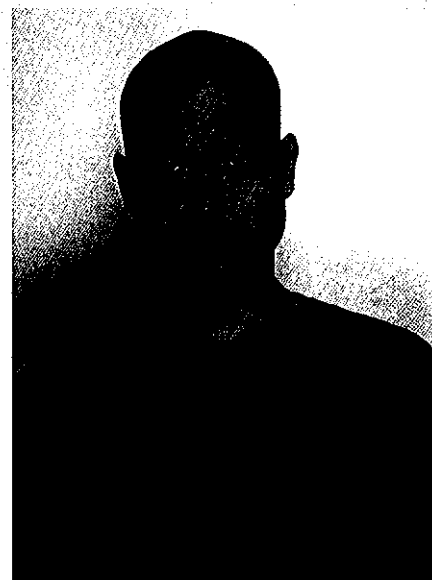
1998年大駱駝艦に入艦。舞踏家・俳優である磨赤兒に師事。02年より大駱駝艦のスタジオ「壺中天」にて、自らの振付・演出作品の創作を開始。緻密な振付で構成する作品には、新たな舞踏の可能性が注目されている。08年文化庁新進芸術家海外留学制度により、フランスを拠点に活躍する振付家、ジョセフ・ナジの元へ留学。小野寺修二、宮本亜門、白井晃、渡辺えりの舞台など客演も多数。舞踏の特性を活かしたワークショップは、子供から高齢者、高校・大学、各分野のアーティストまで幅広く好評を得ている。(財)地域創造登録アーティスト

大駱駝艦 プロフィール

1972年創設。磨赤兒主宰。

その様式を大風典式(おんぷてんしき:この世に生まれ入ったことこそ大いなる才能とす)と名付け、常に忘れ去られた「身振り」「手振り」を採集、構築しすでに60を超える作品を生み出している。1982年舞踏カンパニーとしては、初のフランス、アメリカ公演を行い、鮮烈なインパクトを与え広く「Butoh」を浸透させる。1974年、87年、06年、99年、07年舞踏批評家協会賞受賞。

大駱駝艦ホームページ <http://www.dairakudakan.com>



舞踏とは

1950年代に日本で生まれた踊りの種類の一つです。大駱駝艦は1972年、磨赤兒によって旗揚げされ、以来“舞踏界”を牽引してきました。白塗り・剃髪・裸体などの外見的な特徴がインパクトを与えますが、その根本にある、個人ならではの肉体と向き合う方法や、根源的な背景へアプローチしていくという考え方は、広く芸術の世界に通じ、幅広いジャンルの人々に影響を与え続けてきました。現在では世界各国から注目される、日本を代表する表現形態の一つとなっています。

写真(表面・プロフィール):松田純一

舞踏ワークショップ

「大駱駝艦の“舞踏”を体験しよう！」

踊りはどのような時に、どのように生まれているのか。いつもと違う発想で、自分やそれを取り巻く周囲の世界を見つめてみましょう。

舞踏カンパニー“大駱駝艦”の基礎訓練は、フニヤフニヤ体をゆすったり、ビビビビ体を震わせたり…。力を抜くことから始めると、頭も体も驚くほど自由になってゆきます。自分で「動く」のではなく「動かされる」。非日常のちょっぴり不思議な世界を体験し、楽しく体を動かしてみましょう。どなたでも大歓迎です!!

日時:8月27日(火)、28日(水) 19:00 ~ 21:00

参加費:無料(要申込)

会場:八戸市南郷文化ホール

対象:中学生以上

定員:20名程度

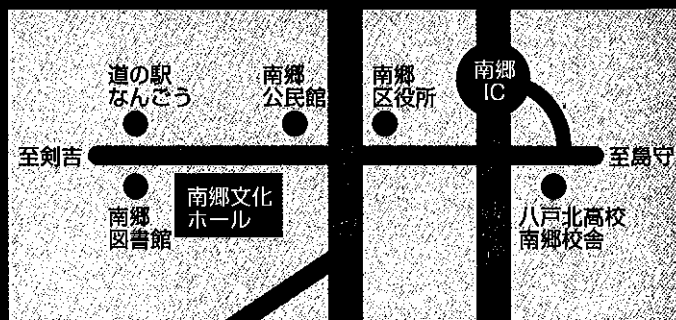
申込・問合せ:八戸市南郷文化ホール TEL 0178-60-8080

※原則として2日間参加できる方を優先。(1日だけの参加も可能です。)

アウトリーチ

田村一行さんが八戸学院短期大学(8月28日)、八戸市立島守小学校(8月28日・30日)へ出向き、アウトリーチ(出張型ワークショップ)を行ないます。

※一般の方の参加は受け付けておりませんのでご了承ください。



八戸市南郷文化ホール

〒031-0111 八戸市南郷区大字市野沢字中市野沢24-1

駐車場は道の駅なんごう、南郷図書館駐車場をご利用ください。